

平成 29 年度 事業計画書

社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会

平成29年度 事業計画

基本方針

少子・高齢化の進行、認知症高齢者の増加や一人暮らし高齢者世帯の拡大、地域社会や家庭の機能が大きく変容していく中で、様々な分野の課題が絡み合っ
て複雑化したり、世帯単位で複数分野の課題を抱えるといった状況が生じてき
ています。

こうした複雑多様化している課題に対して、高齢者、障がい者、児童、生活困
窮者といった別なく、地域に暮らす住民誰もがその人の状況にあった支援が受
けられる新しい地域包括支援体制の構築が必要となっています。

「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指す魚
津市社会福祉協議会は、いわゆる互助・共助を育みつつ、地域全体で支えるしく
みづくりを進めていくことが求められています。

誰もが支え合う地域を構築していくためには、社協職員一人ひとりが「地域住
民が抱える生活課題の解決につながっているのか」ということを常に念頭に置
きながら、様々な社会資源を活用し、事業や活動の強化を図らなければなりませ
ん。

こうした状況の中、本会では、地域福祉をめぐる課題や社会情勢の変化を踏ま
えながら、第3次地域福祉活動計画の成果や課題を受け継ぎ、魚津市の地域福祉
をさらに充実したものとするため「第4次魚津市地域福祉活動計画」を策定いた
しました。これを基に、地域を基礎とした重層的、総合的な地域福祉を推進して
いきます。

また、本会の目指すべき将来像や経営基盤強化の具体的な取り組みを中長期
的な視点で策定した「中期経営計画」の初年度であり、各部署での実施計画を確
実に実施していきます。

経営重点目標

本会は、次の経営重点目標に基づき、本会に求められる役割の実現とその目標達成に向けて組織機能を強化します。

- (1) 安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり
- (2) 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり
- (3) 地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築
- (4) 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施
- (5) 地域福祉の拠点施設としての機能の拡充

主な活動及び事業

1 地域福祉拠点 (136,417 千円)

1 法人運営事業サービス区分 (90,358 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)法人運営事業	30,930	○安定した財源の確保と健全な財政運営に努めます。 ・収益の有効活用を図り、地域の生活課題や福祉ニーズへの還元を行います。	通年
		○人材育成の基本方針を定めるとともに、全職員の専門性の向上に努めます。 ・全社協や県社協主催の研修会に積極的に参加し、職員一人ひとりの資質向上を図ります。	全職員対象の研修：年 1回
		○コンプライアンスを徹底し、地域からの信頼を得られるよう努めます。	通年

		<ul style="list-style-type: none"> ・意識啓発とリスク管理に関する研修や勉強会を実施します。 ・諸規程やマニュアル等の迅速な見直しを行います。 	
		○事業内容、財務状況等の積極的な情報公開により経営の透明性を図ります。	通年
(2)社会福祉事業振興基金運営事業	100	○元本安全性の確保、運用収益の最大化を踏まえ確実に運用します。	積立予定額：10万円
(3)地域包括支援センター介護予防支援事業	25,800	○本会職員が市地域包括支援センターに出向し、要支援者・介護予防、生活支援サービス事業対象者に対するケアプラン作成と給付管理を行います。	通年 本会職員5名出向
(4)介護認定調査受託事業	5,806	○本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等を訪問し、心身等の状態を確認し調査票のまとめ等を行います。	通年 本会職員2名出向
(5)退職共済積立事業	26,487	○全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立基金制度に加入しており、将来の退職手当給付に充てるための資産確保に努めます。	通年
⑧(6)中期経営計画推進事業	235	○中期経営計画の進捗状況を管理するとともに、施設の整備について検討します。	委員会開催：年5回
⑧(7)イメージキャラクター制作事業	1,000	○本会が、住民にとって身近な組織となれるようイメージキャラクターを制作し、効果的な広報活動を目指します。 ・うおづ社協だより・ホームページを活用し、イメージキャラクターのデザイン、名前を公募します。	通年

2 魚津善意銀行事業サービス区分 (5,820 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)魚津善意銀行事業	5,820	○市民の皆さまからの善意を寄附金や寄付物品という形でお預かりし、地域での様々な福祉活動の貴重な財源として活用します。	通年

3 地域福祉・ボランティアサービス区分 (37,390 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)見守りネットワーク推進事業	2,700	○見守り活動を通じて、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援します。 ・地区社協や民生委員児童委員との連携を強化し、支援体制の整備を進めます。 ・福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を開催します。	新任福祉推進員研修会:平成29年4月26日(水)
(2)地域住民グループ活動支援事業	3,335	○一人暮らし高齢者や障がい者、子育て中の人などが地域で気軽に集まる場や仲間づくりのためのサロン活動を推進します。	通年 目標サロン設置数:84
(3)地域総合福祉推進事業	5,210	○誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように住民と共にニーズを把握し、生活課題に対して解決できるように支援します。 ・ケアネット活動の周知徹底とケアネット活動チームの増加を目指します。 ・他職種他機関連携による地域の支え合い助け合いの理解と意識の向上を図ります。	目標数:270チーム
(4)地域福祉強化事業	10,639	○福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティア活動コーディネーターの専門職を配置し、福祉課題解決に取り組みます。	通年
(5)生活支援コーディネーター活動事業	4,525	○生活支援コーディネーター2名を配置し、地域ニーズを把握し、地域における支え合いの体制づくりを推進します。 ・関係機関とのネットワークを構築するとともに、生活支援の担い手の養成やサービスの創出に努めます。	事例検討会:月1回
(6)買い物サービス支援事業	250	○くらしのあったか応援隊が買い物に困難を感じている方への支援を行い地域コミュニティの構築を図ります。	注文式移動販売:片貝 市場会形式:大町
(7)障害者移送支援事業	5,398	○専用特殊車両を用い、自力での移動が困難で常時車椅子を利用する方の移動を支援します。	通年

(8)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業	800	○ひとり暮らし高齢者等に対し、民生委員児童委員やボランティア等を通じて食事を提供し、高齢者等の自立生活を支援します。 ・年2回の調理ボランティア研修会を開催します。	目標提供数：1,584食 上中島・上野方・経田の3地区で実施
(9)ファミリーサポートセンター事業	3,783	○地域において育児の援助を行う者と育児の援助を受けたい者を組織化し、相互援助活動により保護者等が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるよう支援します。	目標預かり件数：35件 講習会：3回 交流会：1回
(10)ボランティア活動事業		○ボランティア活動の振興と福祉教育の推進を図ります。	
ボランティアセンター運営事業	650	○ボランティアニーズの受付調整を行い、ボランティア活動への参加を促進します。 ・ボランティアに関する情報収集・発信を積極的に行います。 ・ボランティア養成講座の開催や福祉教育を通してボランティア交流活動の機会の提供を図ります。	Ⅴ養成講座：2回 交流会：1回 運営委員会：1回 福祉教育実施件数：10件
福祉教育地域指定推進事業	100	○福祉のこころをはぐくみ、福祉についての理解を深め、関わる実践力が身に付くよう支援します。 ・地区社会福祉協議会等の多様な社会資源と協働し、地域の住民と共に地域に根ざしたボランティア体験学習・活動を推進します。	通年 2年間の指定 松倉地区にて実施

4 総合福祉相談事業サービス区分 (6,665 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)総合福祉相談事業	240	○住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、日常生活での心配ごと、悩みごとに関する相談など様々な相談に対し、適切な支援を行います。	通年
(2)日常生活自立支援事業	5,160	○認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助と利用者の権利擁護に努めます。	通年

(3)生活福祉資金貸付事業	465	○低所得世帯、障がい者又は高齢者と生活する世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、その経済的自立を図り、安定した生活が送れるよう支援します。	通年
(4)生活困窮者自立支援事業	400	○生活保護に至らない生活困窮者に対し、経済的自立や社会的自立など、本人の状態に応じた自立を支援します。	通年
(5)法人後見推進事業	400	○成年後見人、保佐人若しくは補助人となり、判断能力が不十分な方の保護・支援を行います。 ・実施体制の整備強化を図り、被後見人への着実な支援を行います。 ・市民後見人養成研修開催や市民後見人養成フォローアップ研修会を行い、成年後見制度の普及啓発を図ります。	通年 研修会：年2回

5 共同募金事業サービス区分 (3,748 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)いきいきサロン活動事業	300	○一人暮らし高齢者や障がい者、子育て中の人などが地域で気軽に集まる場や仲間づくりのためのサロン活動を推進します。 ・サロンリーダーを対象とした研修会を開催し、情報提供と運営等の課題解決支援を図ります。 ・レクリエーション用品の貸出・整備を行い、充実したサロン活動となるよう支援します。	通年 サロン代表者研修会： 年2回
(2)地区社協活動推進事業	1,017	○地区社協の活動を支援し、小地域福祉活動を推進します。	通年
(3)福祉でまちづくり活性化事業	440	○地域住民が会する機会をもち、福祉の相互理解や意識の啓発を図るとともに、福祉に関する担い手の育成や生きがいの創出等を図ります。	報告会：年1回 あんしんカードづくり・マップづくり 通年
(4)買い物サービス支援事業	99	○買い物に行けない方(登録制)に対して買い物タクシーを巡回し、生活課題の解消を図ります。月1回 ぐらしのあったか応援隊の協力	乗合買い物タクシー 西布施 月1回実施

(5)社会福祉大会開催事業	892	<p>○市内福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の諸情勢について理解を深める場を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第66回魚津市社会福祉大会を開催します。(記念講演:「介護は十人十色～落語家ヘルパーの修行日記～」講師:林家源平) 	<p>平成29年7月8日(土) 目標参加者数:300名</p>
(6)広報啓発活動事業	1,000	<p>○広報誌の発行、ホームページの運営を通して、市民の皆様に情報を公開し、日常生活や地域福祉に役に立てるようにしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな広報手段の開拓について検討します。 ・広報誌では、表紙「今月のかがやき人」での、定年後のライフスタイル紹介コーナーを継続するとともに、より身近で親しみやすい紙面づくりを工夫します。 ・ホームページの運営では、義務化された経営情報の公表を確実に行うとともに最新情報の提供に努めます。 	<p>広報誌: 隔月(奇数月)年6回</p>

2 児童センター拠点 (81,996 千円)

1 児童センター管理経営事業サービス区分 (53,602 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)児童センター管理経営事業	53,602	○児童の健康を増進し情操を豊かにするため、魅力ある遊びのプログラムや行事を企画し、健全な遊びを提供します。 ・5館合同“児童センターまつり 2017”などの子ども主体の活動を積極的に取り入れます。	来館者数：72,000人 児童センター祭り 平成29年10月21日 (土) (ありそドーム)

2 放課後児童健全育成事業サービス区分 (22,904 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)放課後児童健全育成事業	22,904	○下校後に保護者等が仕事や事情で家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の指導を行い健全な育成を図ります。 ・保護者、学校等関係機関との連携を図るとともに、放課後児童支援員の資質向上を目指します。	通年

3 地域子育て支援事業サービス区分 (5,490 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)地域子育て支援事業	5,490	○子育て中の親子に交流の場を提供することにより子育て世帯の不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進します。 ・利用者のニーズに応じた魅力ある活動内容を充実させます。 ・また来たいと思える環境を整え、親子にとっての居場所づくりに努めます。	通年

3 障害福祉サービス拠点 (79,423 千円)

1 障害者交流センター管理経営事業サービス区分 (3,991 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)障害者交流センター管理経営事業	3,991	<p>○障がい者の自立促進、社会参加の促進、身体機能の向上等を図るとともに、障がいのある方々を支える家族、ボランティア、地域住民の憩いの場所として支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者や家族、地域住民が参加できる活動支援を行います。 ・交流センターに気軽に足を運べるよう「カフェ」を開催します。 	<p>通年 来館者数：8,800人</p> <p>カフェ：年6回開催</p>

2 障害者地域生活支援事業サービス区分 (13,580 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)障がい者相談支援事業	12,618	<p>○障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、必要な情報提供や助言、障害福祉サービスの利用支援等に努め、障がい者の自立した日常生活および社会生活を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的なサービス等利用計画書の作成とモニタリングを実施します。 	<p>通年 新規計画：50件 モニタリング：120件</p>
(2)手話・朗読奉仕員養成事業	600	<p>○聴覚障害者の自立や社会参加を促進するために必要なコミュニケーション支援を行なう手話奉仕員の養成を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市民手話教室（入門講座・基礎講座）を開催します。 	<p>入門講座（20回） 5月～10月 基礎講座（25回） 5月～11月</p>
(3)障害者IT推進員派遣事業	362	<p>○障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津会場、入善会場でパソコン教室を開催します。 	<p>毎月第2土曜日(魚津) 毎月第4火曜日(入善)</p>

3 グループホーム大光寺事業サービス区分（11,680 千円）

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)グループホーム大光寺事業	11,680	○個別支援計画の作成と定期的なモニタリングの実施を通じ、入居者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援します。	通年 入居者 6 名

4 つくし学園管理経営事業サービス区分（50,902 千円）

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)つくし学園管理経営事業	48,552	○児童発達支援事業（通園部） 障がい（発達障がいを含む）のある未就学児が通所し、食事や着替えなど日常生活における基本動作の指導や、集団生活に適應できるよう支援します。 ・本人、家族のニーズに応じたサービス提供を行うため療育時間の延長を行います。 ・質の高いサービス提供を行うため職員の人材育成に努めます。	通年 園内研修：年6回
		○保育所等訪問支援事業 発達に支援が必要な子ども達が通う保育園等を訪問し、集団生活に適應できるよう支援します。 ・ニーズに対応できる人材育成に努めます。	通年
		○障害児相談支援事業 障がいのある子供たちやそのご家族が、地域で安心して、希望をもって暮らしていくための方法を一緒に考えながらサービス利用計画書を作成します。	通年 相談件数：30 件/月 計画作成件数：50 件

		<ul style="list-style-type: none"> ・家族の思いに寄り添った相談支援を行います。 ・様々なニーズや課題に対応するため、新川地域自立支援協議会等の関係機関と連携し、社会資源の開発に努めます。 <p>○障害児等療育支援事業</p> <p>子どもたちの発達支援を行う拠点施設として、発達支援や相談支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別療育、集団でのグループ療育（リンゴ教室）を実施します。 ・保育園、保健センター等への訪問し、職員とともに療育支援方法を考えます。 ・ソーシャルワーク機能の充実化を図り、地域に求められる児童発達支援センターとしての体制整備に努めます。 	<p>個別支援会議：年6回</p> <p>個別支援目標の共有（全体会議）：年3回</p>
⑨(2)つくし学園看護師配置事業	2,350	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアの必要な子どもを受け入れるため看護師を配置します。 	<p>通年</p>

4 老人福祉センター拠点 (37,124 千円)

1 福祉センター管理経営事業サービス区分 (25,074 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)福祉センター百楽荘管理経営事業	15,400	○今年度末で福祉センターの廃止が決定しているが、急速な高齢化が進行している中高齢者の居場所は重要であり交流・憩いの場の確保に努めます。 ・平成 30 年度以降の福祉センター機能を持つ施設運営を明確化します。 ・施設の維持管理と管理経費の節減に努めながら効率的に運営します。 ・百楽荘利用者の経田福祉センター（入浴）への送迎バスを運行します。	通年 来館者数 百楽荘：8,000 人 経 田：6,000 人 6 月までに方針決定 通年（4 月から実施）
(2)経田福祉センター管理経営事業	9,674		

2 通所型介護予防事業サービス区分 (12,050 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)通所型介護予防事業	12,050	○介護予防体操、創作教室、レクリエーションなど高齢者が自由に参加できる教室を開催し、生きがいづくりや健康寿命の延伸に努めます。 ・魅力あるおたっしゃ介護予防教室を開催します。 体操（健康チェック、ストレッチ体操、筋力アップ、失禁予防） 食生活アドバイス（低栄養状態の改善） 創作教室（押し絵、貼り絵、折り紙、絵手紙、書道、俳句など） うたごえクラブ・健康麻雀教室 ・介護予防の重要性を周知します。（広報媒体・出張サロン） ・市と連携し、健康寿命の延伸に取り組みます。 ・福祉センター廃止に伴う送迎バス（介護予防教室参加者）のルートを検討します。	通年 利用者数：20,000 人 通年 通年 通年 平成 30 年 3 月までに 確定

5 介護保険サービス拠点 (361,296 千円)

1 ホームヘルプステーション事業サービス区分 (123,042 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)ホームヘルプステーション事業	123,042	<p>○要介護の方、障がいのある方などが、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の自宅等を訪問し、身体介護その他生活全般にわたり援助を行い支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敏速かつ効率的・柔軟性のある質の高いサービスを提供します。 ・サービスの多様化に対応できる人材育成に努めます。 ・多様なサービス提供により利用者確保と安定した経営に努めます。 	<p>12月29日から1月3日を除く毎日営業 延訪問回数:30,000件 (訪問介護 17,280・総合5,160 障害6,720・私的840)</p>

2 東部デイサービスセンター事業サービス区分 (116,113 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)東部デイサービスセンター事業	116,113	<p>○可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、食事、入浴などの介助や日常生活上の世話、機能訓練等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「転ばない」「おいしく食べることができる」「笑顔がふえる」をモットーに、質の高いサービスを提供します。 	<p>通年 利用定員:35人 延利用者数:9,980人 (通所 4,980・認知3,480 ・総合1,520)</p>

3 身体障害者デイサービス事業サービス区分 (64,716 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)身体障がい者デイサービス事業	9,563	○在宅で生活する障がいのある方の生活改善・身体機能の維持向上を図るために、通所による創作活動や機能訓練等を提供し、自立と社会参加を促進します。 ・利用者の意思を尊重し、個性を生かしたサービス提供に努めます。 ・関係機関等との連携を図り、質の高いサービスを提供します。 ・地域住民との交流する活動の充実を図ります。 ・利用者の確保と効率的な運営に努めます。	通年 利用定員：23名 延利用者数：5,010人 (通所 1,140人・総合480人・生活介護3,210人・デイ180人)
(2)通所介護・生活介護事業	55,153		

4 居宅介護支援事業サービス区分 (57,425 千円)

事業名	予算額 (千円)	事業内容等	実施時期・目標等
(1)居宅介護支援事業	57,425	○利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施します。 ・利用者のニーズに沿った社協らしいケアマネジメントの実施 ・研修会等に参加し、職員の質の向上を図る。 ・効率的な業務と安定した運営	通年 延利用者数：2,605人 (要介護 1、2 1,825人・要介護 3～5 780人)